

# 大分認知行動療法研究会 平成28年度第3回公開セミナー

## 認知行動療法 基本技法の活用

ケースの見立てと認知行動療法への導入の



### ◆ 講師

九州ルーテル学院大学人文学部心理臨床学科 教授

Arimura Tatsuyuki

有村 達之氏

#### 第1部 10:00~12:00

一般の方にもわかりやすい講義編

ケースの見立て方や介入法の決定について、生活歴、現病歴などの聴取の仕方も含めて説明します。また認知行動療法の導入の仕方についても説明させていただきます。

#### 第2部 13:00~16:00

技法習得編:ワークショップ

参加者の皆さんからの提供事例について、ケースフォーミュレーションの仕方、面接での対応の仕方を説明させていただきます。レジュメは準備していただかなくてかまいません。

### ◆ 日時 2017年2月5日(日)

※ 受付は9:30からです

### ◆ 場所 大分大学医学部臨床大講義室

(大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1)

臨床心理士の方は研修ポイント(2P)取得可能

### ◆ 講師紹介

<専門分野>

臨床心理学

認知行動療法

慢性疼痛

<学歴>

九州大学大学院教育学研究科

博士後期課程(教育心理学)

単位取得後退学(教育学専攻)

#### 主催

大分認知行動療法研究会  
(大分認知行動療法公開セミナー運営委員会)

#### 協賛

別府大学大学院文学研究科臨床心理学専攻  
国立大学法人大分大学医学部・  
大分大学大学院教育学研究科臨床心理学コース

#### 後援

大分合同新聞

